

もとと身近に

男女共同参画

協働まちづくりの課
外国人活躍・共生社会推進室
TEL 44-3130

3月8日は「国際女性デー」

～ジェンダー平等について考えてみませんか～

皆さんには「国際女性デー」や「国際男性デー」を知っていますか?これらは、男女それぞれの役割や権利を考えるとともに、ジョンダーに基づく偏見や不平等に立ち向かうための啓発と行動を促進するために制定された日です。3月8日は「国際女性デー」。皆さんもこれを機会にジョンダーについて考えてみませんか。

国際女性デーとは?

国際女性デーは、「女性の素晴らしい活躍と功績、勇気ある行動を称える日」とされ、ウクライナやネパールなどでは、この日を祝日に定めている国もあります。近年では、この日があわせ、世界の多くの国で記念行事やジョンダー平等について考えるイベントが開催されています。

二モザの花がシンボル

イタリアでは国際女性デーである3月8日は「二モザの日」とも呼ばれています。この日に、男性から女性に感謝の気持ちを込めて、二モザの花を贈る習慣

があることに由来し、二モザの花は国際女性デーのシンボル、そして、花の色である黄色は、シンボルカラーとされています。



できることからはじめてみよう

日本では、まだなじみが少ない国際女性デーですが、最近では日本最大級の国際女性デーイベント「HAPPYWOMAN FESTA(ハッピーウーマン フェスタ)」をはじめ、様々な取組が全国で行われるようになりました。

男女共同参画の推進には、まず、そのことを知り、関心を持つことが大切です。皆さんも3月8日には、イベントの参加に限りなく、二モザの花を家に飾つてみたり、黄色のアクセサリーや小物を身に付けてみたりあるなど、手軽にできねえ」と行ってみませんか。きっとジョンダー平等を考えるきっかけになると思います。

